

平成28年度 中国地方整備局関係予算概要（鳥取県内）

鳥取河川国道事務所
倉吉河川国道事務所
日野川河川事務所
境港湾・空港整備事務所
出雲河川事務所
三次河川国道事務所

【問い合わせ先】

鳥取河川国道事務所	(河川) 副所長	つねやす まさひろ 常保 雅博	TEL 0857-22-8435(代)
	(道路) 副所長	ひめむら こうぞう 姫村 幸造	
倉吉河川国道事務所	(河川) 副所長	いとう たけし 伊藤 健	TEL 0858-26-6221(代)
	(道路) 副所長	あかほし つよし 赤星 剛	
日野川河川事務所	(技術) 副所長	さねみつ のりお 實光 則夫	TEL 0859-27-5484(代)
	(技術) 副所長	むらき いちろう 村木 一郎	
境港湾・空港整備事務所	(技術) 副所長	こみなみ こうし 古南 弘史	TEL 0853-21-1850(代)
	(技術) 副所長	さだとう としふみ 貞任 俊典	
出雲河川事務所	(技術) 副所長	さだとう としふみ 貞任 俊典	TEL 0824-63-4121(代)
	(技術) 副所長	さだとう としふみ 貞任 俊典	

目 次

■ 平成28年度 中国地方整備局（鳥取県内） 予算総括表	1
■ 平成28年度 主な完成予定事業箇所（鳥取県内）	2
■ 主要事業箇所（鳥取県内）	3
■ 平成28年度 中国地方整備局（鳥取県内） 事業の概要	4～8
■ 主要事業箇所別事業費 中国地方整備局（鳥取県内）	9

<資料編> 主要事業箇所の概要

河川事業

・ 河－1（鳥取）千代川一般河川改修事業（八日市地区）	1 2
・ 河－2（倉吉）天神川一般河川改修事業（小鴨地区）	1 3
・ 河－3（倉吉）天神川一般河川改修事業（米積地区）	1 4
・ 河－4（日野川）日野川一般河川改修事業（青木地区）	1 5
・ 河－5（出雲）斐伊川一般河川改修事業（葭津地区）	1 6
・ 河－6（倉吉）危機管理型ハード対策	1 7
・ 河－7（出雲）斐伊川総合水系環境整備事業（中海・宍道湖）	1 8
・ 河－8（倉吉）天神川河川工作物関連応急対策事業	1 9

砂防事業

・ 砂－1（倉吉）大山山系直轄火山砂防事業（天神川水系）（倉吉市、三朝町）	2 0
・ 砂－2（日野川）大山山系直轄火山砂防事業（日野川水系）	2 1

海岸事業

・ 海－1（日野川）皆生海岸保全施設整備事業	2 2
------------------------	-----

道路事業

・道－1(鳥取)	山陰道 鳥取西道路	・ ・ ・ ・ ・	2 3
・道－2(鳥取)	中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	・ ・ ・ ・ ・	2 4
・道－3(倉吉)	山陰道 米子道路	・ ・ ・ ・ ・	2 5
・道－4(鳥取)	鳥取9号交差点改良等(岩井温泉入口交差点改良等)	・ ・ ・	2 6
・道－5(鳥取)	鳥取9号交差点改良等(小沢見交差点改良等)	・ ・ ・ ・	2 7
・道－6(倉吉)	鳥取9号交差点改良等(湯梨浜・北栄地区事故対策)	・ ・ ・	2 8
・道－7(倉吉)	鳥取9号交差点改良等(別所地区交差点改良)	・ ・ ・ ・ ・	2 9
・道－8(鳥取)	鳥取29号交差点改良等(西御門自転車歩行者道整備)	・ ・ ・ ・ ・	3 0
・道－9(倉吉)	道の駅「ことうら」(仮称)	・ ・ ・ ・ ・	3 1
・道－10(鳥取)	鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝)	・ ・ ・ ・ ・	3 2
・道－11(倉吉)	橋梁の老朽化対策(新下市橋修繕)	・ ・ ・ ・ ・	3 3

港湾事業

・港－1(境)	鳥取港防波堤整備事業	・ ・ ・ ・ ・	3 4
・港－2(境)	境港ふ頭再編改良事業	・ ・ ・ ・ ・	3 5
・港－3(境)	境港国際物流ターミナル整備事業	・ ・ ・ ・ ・	3 6

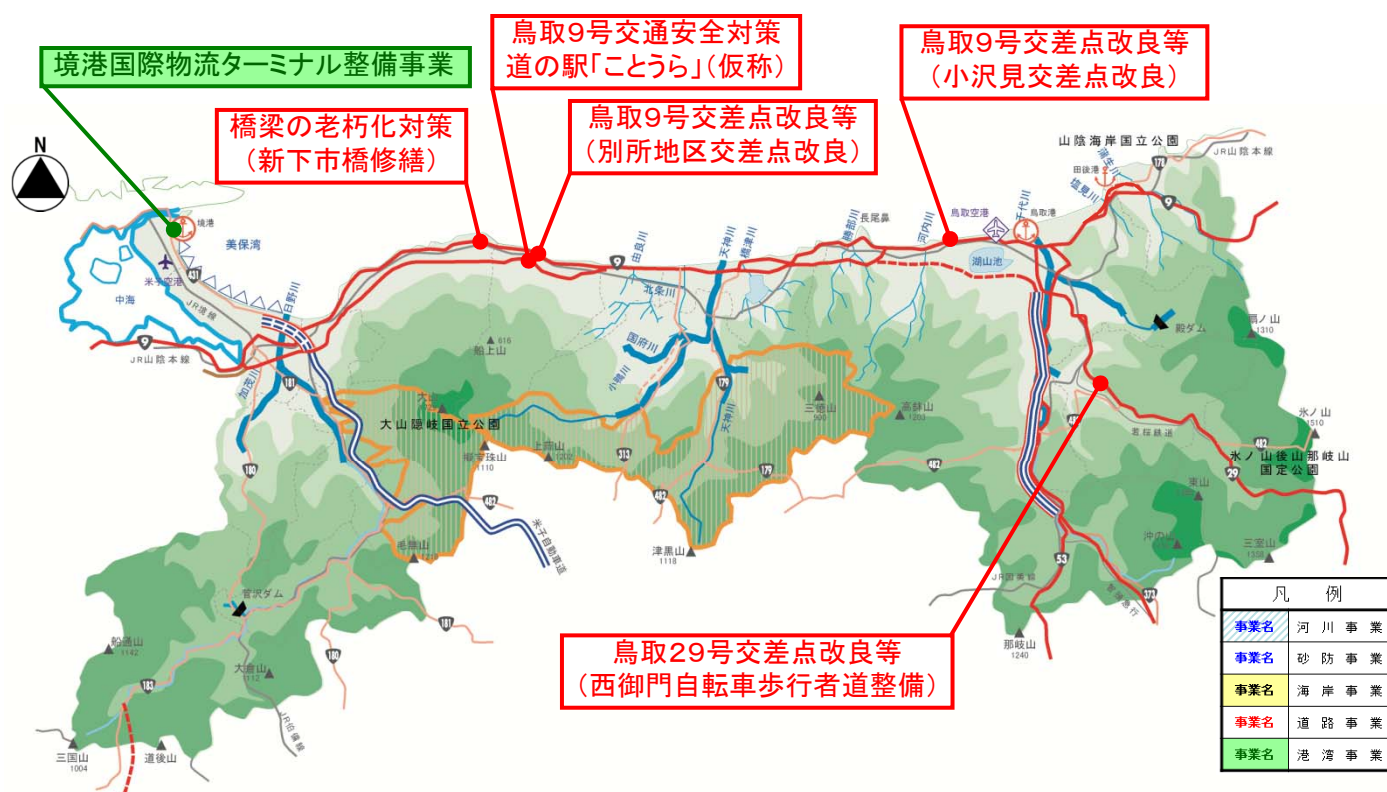
平成28年度 中国地方整備局（鳥取県内） 予算総括表

（単位：百万円）

事業部門		平成28年度 事業費							平成27年度 事業費	伸率 (a/b)
		鳥取	倉吉	日野川	境	出雲	三次	計(a)	計(b)	
河川事業	改修	233	280	299		3,253		4,065	4,653	0.874
	環境整備	0	0	0		510		510	513	0.994
	応急対策	0	19	0		46		65	298	0.218
	小計	233	299	299	0	3,809	0	4,640	5,464	0.849
砂防事業	砂防		433	528				961	942	1.020
	小計	0	433	528	0	0	0	961	942	1.020
海岸事業	海岸			614				614	614	1.000
	小計	0	0	614	0	0	0	614	614	1.000
道路事業	改築	27,520	525				240	28,285	23,144	1.222
	交通安全	405	1,329					1,734	2,049	0.846
	電線共同溝	20	0					20	0	—
	小計	27,945	1,854	0	0	0	240	30,039	25,193	1.192
港湾事業	鳥取港				325			325	325	1.000
	境港				620			620	620	1.000
	小計	0	0	0	945	0	0	945	945	1.000
総計(事務所計)		28,178	2,586	1,441	945	3,809	240	37,199	33,158	1.122
(注意) (1) 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。 (2) 境港湾・空港整備事務所は鳥取県関連分のみである。 (3) 出雲河川事務所分については、島根県・鳥取県を含む。 (4) 事業費には、調査費、業務取扱費・災害復旧費を含まない。 (5) 上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費、総合流域防災対策事業費、交安Ⅱ種、維持管理費等がある。										

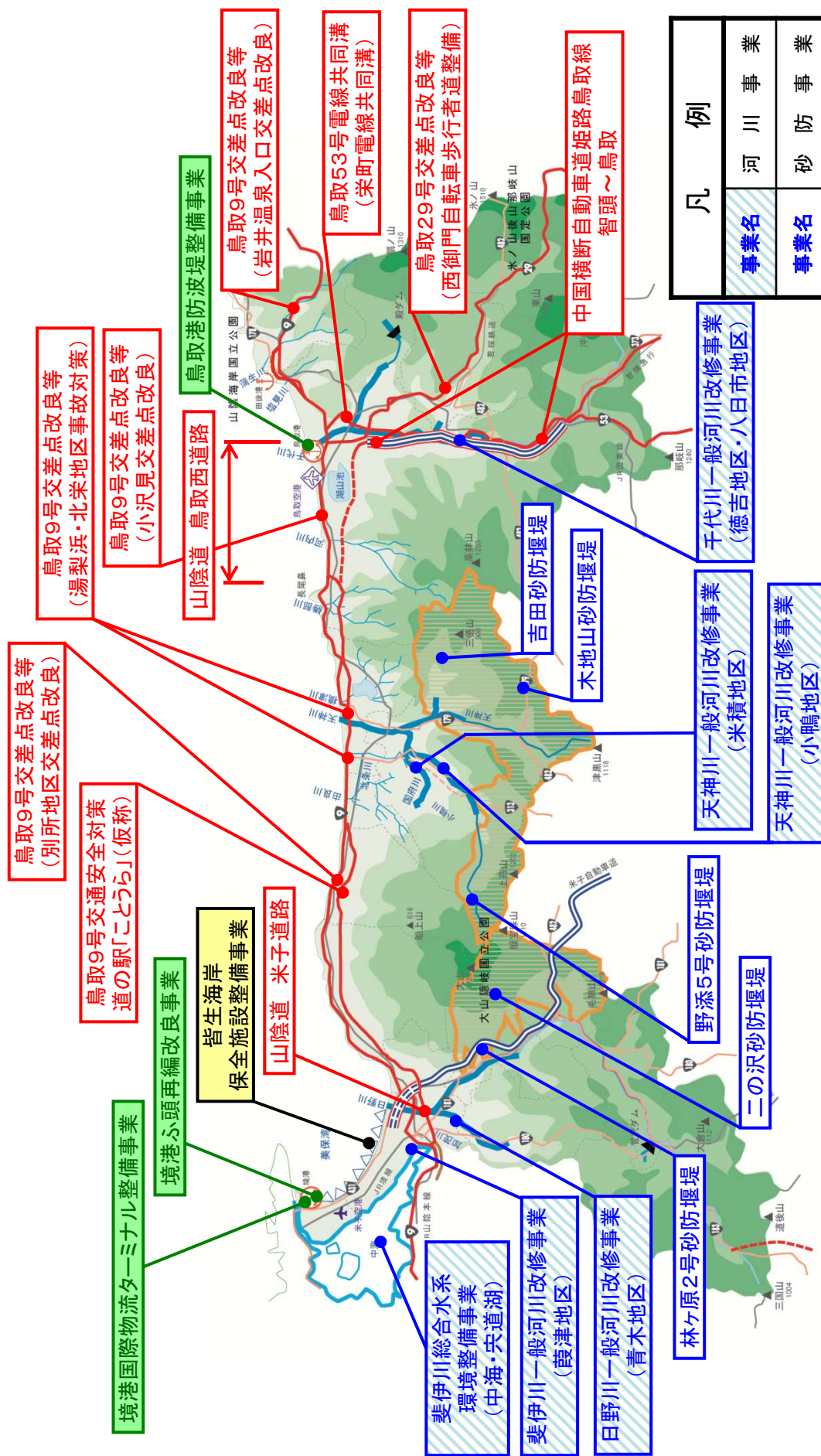
平成28年度 主な完成予定事業箇所（鳥取県内）

<位置図>



番号	事業名	事業分類	担当事務所	完成予定年度	資料編
道－5	鳥取9号交差点改良等(小沢見交差点改良)	道路	鳥取河川国道事務所	H28完成予定	P27
道－7	鳥取9号交差点改良等(別所地区交差点改良)	道路	倉吉河川国道事務所	H28完成予定	P29
道－8	鳥取29号交差点改良等(西御門自転車歩行者道整備)	道路	鳥取河川国道事務所	H28完成予定	P30
道－9	鳥取9号交通安全対策 (道の駅「ことうら」(仮称))	道路	倉吉河川国道事務所	H28完成予定	P31
道－11	橋梁の老朽化対策(新下市橋修繕)	道路	倉吉河川国道事務所	H28完成予定	P33
港－3	境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	境港湾・空港整備事務所	H28完成予定	P37

主要事業箇所（鳥取県内）



凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	砂 防 事 業
事業名	海 岸 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港 湾 事 業

平成28年度 中国地方整備局(鳥取県内) 事業の概要

1. 河川事業

(1) 改修

1) 千代川一般河川改修事業(徳吉地区・八日市地区) 【資料編 河－1(鳥取)】

鳥取市河原町八日市地区では、固定堰による洪水時の水位のせき上げや堆積土砂による河川断面不足が生じています。平成27年9月関東・東北豪雨を受け策定した、「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取り組みの一環として、当地区での治水安全度の向上を図ります。

平成28年度は、八日市地区の堰の改修、河川内に堆積した土砂の撤去を実施します。

2) 天神川一般河川改修事業(小鴨地区) 【資料編 河－2(倉吉)】

天神川支川小鴨川の中流部の当箇所は、河道の断面不足により流下能力が不足しており、また急流河川であるため、堤防の浸食の危険性が高く、流下能力の確保及び堤防の侵食対策が必要となっています。

平成28年度は、河道掘削及び侵食対策のための護岸工を推進します。

3) 天神川一般河川改修事業(米積地区) 【資料編 河－3(倉吉)】

倉吉市米積地区は、一部に堤防の未整備箇所が残っており、また河道内の固定堰周辺は土砂堆積により流下能力が不足しています。そのため、堤防の整備と合わせ、固定堰の改築が必要となっています。

平成28年度は、河道掘削及び固定堰改築のための用地買収を推進します。

4) 日野川一般河川改修事業(青木地区) 【資料編 河－4(日野川)】

日野川支川法勝寺川の流下能力を確保し、米子市街地を浸水被害から守るため、平成23年度より米子市青木地区の改修工事に着手しており、平成28年度は河道掘削及び護岸工等を実施します。

5) 斐伊川一般河川改修事業(葭津地区) 【資料編 河－5(出雲)】

中海において、近年高潮で浸水被害を受けている米子市葭津地区において護岸等の整備を実施します。

6) 危機管理型ハード対策 【資料編 河－6(倉吉)】

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、はん濫リスクが高いにも関わらず、当面の間、上下流バランス等の観点から堤防整備に至らない区間について、決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、堤防構造を工夫する対策を実施します。

平成28年度は、天神川において堤防天端の保護を実施します。

(2)環境整備

1)斐伊川総合水系環境整備事業(中海・宍道湖)^{なかうみ しんじこ} 【資料編 河－7(出雲)】

中海の水環境の改善を目指し、米子湾において覆砂を実施します。

(3)応急対策

1)天神川河川工作物関連応急対策事業 【資料編 河－8(倉吉)】

天神川直轄管理区間において、老朽化が著しい河川管理施設の改良を行います。
樋門の操作方式が手動式で、緊急時に確実な操作が行えないため、開閉装置の無動力化（非常用動力付き）に改良します。

2. 砂防事業

(1)大山山系直轄火山砂防事業(天神川水系) 【資料編 砂－1(倉吉)】

天神川水系の各溪流は大量の土砂を生産し、下流へと流出させており土石流の発生や河床の上昇による洪水氾濫の危険性があるため、砂防堰堤等の整備により下流域の生命・財産を守るため整備率の向上を図ります。

1)野添5号砂防堰堤

野添5号砂防堰堤は、下流域を土砂流出に伴う洪水氾濫から保全するための基幹施設として、小鴨川の支川泉谷川に計画した砂防堰堤（H=14.5m、L=74.0m）です。
平成27年度に砂防堰堤本体工が完成し、効果を発揮させることが可能となっています。

平成28年度は、付替道路の整備を推進します。

2)吉田砂防堰堤

吉田砂防堰堤は、三徳川下流域を土砂流出に伴う洪水氾濫から保全するための基幹施設として、小鹿川の支川天谷川に計画した砂防堰堤（H=12.5m、L=81.5m）です。
平成28年度は、付替道路と堰堤本体工を推進します。

3)木地山砂防堰堤

木地山砂防堰堤は、下流域を土砂流出に伴う洪水氾濫から保全するための基幹施設として、天神川の支川能谷川に計画した砂防堰堤（H=11.5m、L=61.0m）です。
平成28年度は、付替道路の整備を推進します。

(2)大山山系直轄火山砂防事業(日野川水系) 【資料編 砂－2(日野川)】

解体期にある大山及び各溪流から流出する土砂による災害から地域住民の生命と財産を守るため、引き続き整備率の向上を図ります。

1)二の沢砂防堰堤

伯耆町及び江府町地内の白水川（しらみがわ）において、堰堤本体工事に必要な用地買収や堰堤本体工事の整備を促進します。

2) 林ヶ原(はやしがはら)2号砂防堰堤

伯耆町地内の清山川（せいやまがわ）において、堰堤本体工事に必要な用地買収を促進します。

3. 海岸事業

1) 皆生海岸保全施設整備事業

【資料編 海－1(日野川)】

両三柳工区において、侵食対策として沖合施設（離岸堤）整備を実施するとともに、富益工区においてサンドリサイクル（砂の循環）による保全対策を促進します。

4. 道路事業

(1) 改築(山陰道)

1) 山陰道鳥取西道路(延長19.3km:部分開通済)

【資料編 道－1(鳥取)】

山陰道鳥取西道路は、災害時等の代替路線の確保、鳥取市内の交通混雑緩和を目的としており、鳥取西ICから青谷IC間の事業を実施中です。

平成28年度は、吉岡温泉ICから青谷IC間の平成29年度開通を目指し、埋蔵文化財調査、改良工事、トンネル工事、橋梁工事等を推進します。

(2) 改築(付加車線)

1) 中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取

【資料編 道－2(鳥取)】

中国横断自動車道姫路鳥取線は、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流などにより速度低下が発生しており、走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置しています。

平成28年度は、改良工事、橋梁工事及びトンネル工事を推進します。

2) 山陰道 米子道路

【資料編 道－3(倉吉)】

山陰道米子道路では、渋滞区間及びインターチェンジ部の合流により、速度低下が発生しており、走行性や安全性の向上を図るため、日野川東IC～米子南IC間に付加車線を設置します。

平成28年度は、調査・設計、橋梁工事等を推進します。

(3) 交通安全

1) 鳥取9号交差点改良等(岩井温泉入口交差点改良)

【資料編 道－4(鳥取)】

当該箇所は、岩美中学校の通学路に指定されていますが、一部、歩道が未設置であり、自転車及び歩行者が危険な状況となっています。

本事業では、自転車歩行者道を整備し、自転車で通学する生徒らが安全に通行で

きる歩道を整備するとともに、交差点改良を実施し、交通安全の向上を図るものです。

平成28年度は調査設計、用地買収等を推進します。

2) 鳥取9号交差点改良等(小沢見交差点改良) 【資料編 道一5(鳥取)】

当該箇所は、国道から市道へ右折する車線がないため、右折車が国道に滞留することで追突事故が発生しています。

本事業では、右折車線設置と併せて、末恒小学校の学童が通学路として利用している歩道の拡幅も行い、交通安全の向上を図るものです。

平成28年度は工事を推進し、完成を目指します。

3) 鳥取9号交差点改良等(湯梨浜・北栄地区事故対策) 【資料編 道一6(倉吉)】

本事業は、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）の対象区間である信号交差点が連続する2区間において、交差点立体化による事故対策を行い、事故削減を図るものです。

平成28年度は、調査・設計、改良工事等を推進します。

4) 鳥取9号交差点改良等(別所地区交差点改良) 【資料編 道一7(倉吉)】

当該箇所は、山陰道の琴浦PAと国道9号の道の駅「ポート赤碕」を結ぶ町道別所中線と国道9号が交わる交差点です。現在、国道9号に右折車線が無く、右折待ち車両による交通障害が発生していることから、右折車線設置等により交通安全の向上を図るものです。

平成28年度は、工事を推進し、完成を目指します。

5) 鳥取29号交差点改良等(西御門自転車歩行者道整備) 【資料編 道一8(鳥取)】

当該箇所は、中央中学校の通学路に指定されていますが、現況の歩道は狭く、自転車や歩行者と通行車両が接近している危険な状況となっています。

本事業では、歩道を拡幅し、自転車及び歩行者の安全安心を確保します。

平成28年度は、調査・設計、工事を推進します。

6) 鳥取9号交通安全対策道の駅「ことうら」(仮称) 【資料編 道一9(倉吉)】

道の駅「ことうら」(仮称)は、地方創世の核となる道の駅として、山陰道の琴浦PAと既存施設を活用した、重点「道の駅」に選定されています。

平成28年度は琴浦PA内の区画線や標識等により、場内誘導の改善、道路情報提供施設の整備を行います。

(4) 電線共同溝

1) 鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝) 【資料編 道一10(鳥取)】

電線共同溝を整備し、無電柱化することにより、安全で快適な歩行区間の確保並び

に震災時における緊急輸送道路の確保を図るものです。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

平成 28 年度は、調査・設計を推進します。

(5) 更新防災(修繕)

1) 橋梁の老朽化対策

【資料編 道－11(倉吉)】

定期点検の結果、修繕が必要と判断された橋梁について、修繕工事を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

鳥取県内では、国道 9 号 新下市橋（西伯郡大山町地内）他の橋梁について、修繕工事を実施します。

5. 港湾事業

(1) 鳥取港改修事業

1) 鳥取港防波堤整備事業

【資料編 港－1(境)】

鳥取港における既存の港口付近での波のじょう乱による船舶の安全な航行への影響に対応して、西浜航路を新設するとともに、必要となる港内の静穏度を確保するため、防波堤（第 1）の西側への延伸を実施しています。

平成 27 年度までに防波堤延伸総延長 300m が概成しており、平成 28 年度は防波堤（第 1）（西）の上部工事、消波工事等を実施します。

(2) 境港改修事業

1) 境港ふ頭再編改良事業

【資料編 港－2(境)】

山陰地方には国内海上輸送網にミッシングリンクがあり、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられており、さらに境港に定期就航している航路が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流機能確保並びに離島航路等の継続的な就航を可能とするため、竹内南地区に新たな内貿 RORO 船に対応したターミナルを整備・耐震化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

平成 27 年度までに現地調査、設計等を実施しています。平成 28 年度は岸壁（水深 10m）の地盤改良工等を実施します。

2) 境港国際物流ターミナル整備事業

【資料編 港－3(境)】

境港における大型貨物船に対応した岸壁、ふ頭用地の恒常的な不足を解消するとともに、併せてふ頭の再編を行うことで在来貨物及び、将来増加する貨物需要（リサイクル貨物、企業の利用拡大等）も含めた効率的な利用を図るため、外港中野地区において、水深 12m の国際物流ターミナルの整備を実施しており、平成 28 年度完成を予定しております。

平成 27 年度までに岸壁の裏込・裏埋工、上部工等を実施しています。平成 28 年度は舗装工、付属工等を実施します。

主要事業箇所別事業費(中国地方整備局(鳥取県内))

事業名	事業費(百万円)		伸率 (H28/H27)	備考
	平成28年度 (当初)	平成27年度 (当初)		
【河川事業】				
千代川一般河川改修事業	233	260	0.896	千代川水系全体
天神川一般河川改修事業	280	312	0.897	天神川水系全体
日野川一般河川改修事業	299	325	0.920	日野川水系全体
斐伊川一般河川改修事業	3,253	3,756	0.866	斐伊川水系全体
斐伊川総合水系環境整備事業	510	513	0.994	斐伊川水系全体
天神川河川工作物関連応急対策事業	19	43	0.442	天神川水系全体
【砂防事業】				
大山山系(天神川水系)砂防事業	433.3	432	1.003	天神川水系全体
大山山系(日野川水系)直轄火山砂防事業	528	510	1.035	日野川水系全体
【海岸事業】				
皆生海岸保全施設整備事業	614	614	1.000	
【道路事業】				
山陰道 鳥取西道路	23,345	18,642	1.252	
中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	4,175	3,542	1.179	
山陰道 米子道路	525	720	0.729	
鳥取9号交差点改良等(湯梨浜・北栄地区事故対策)	1,203	1,200	1.003	
鳥取9号交差点改良等(別所地区交差点改良)	90	204	0.441	
鳥取9号交差点改良等(岩井温泉入口交差点改良)	24	12	2.000	
鳥取9号交差点改良等(小沢見交差点改良)	6	273	0.022	
鳥取29号交差点改良等(西御門自転車歩行者道整備)	60	12	5.000	
鳥取53号電線共同溝(栄町電線共同溝)	20	0	—	
【港湾事業】				
鳥取港改修事業	325	325	1.000	
境港改修事業	620	620	1.000	

<資料編>

主要事業箇所の概要 中国地方整備局（鳥取県内）

せんだいがわ
千代川一般河川改修事業
とくよし ようかいち
(徳吉地区・八日市地区)

事業費233百万円

※千代川水系全体

河-1(鳥取)

事業推進

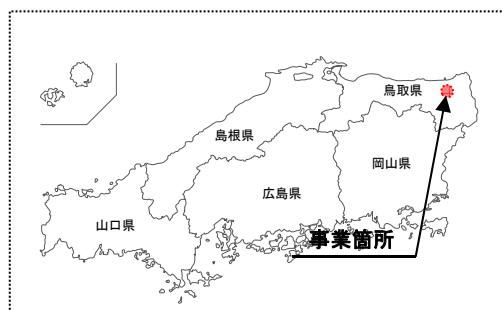
1. 事業の必要性及び概要

せんだいがわ とくよし
千代川水系の徳吉地区では、固定堰による洪水時の水位のせき上げや堆積土砂により河川の流下能力が不足しています。

このため、平成27月9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

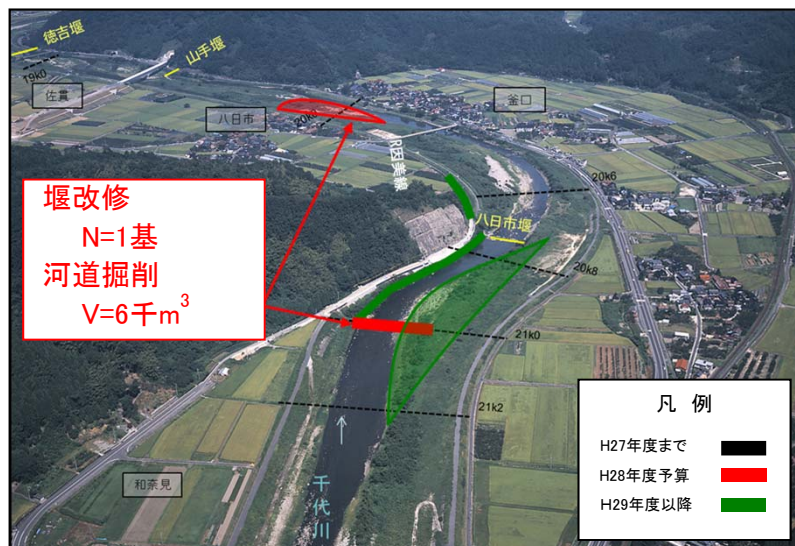
2. 事業箇所

とっとりし かわはらちょう ようかいち
鳥取県鳥取市河原町八日市地先



3. 平成28年度 予定事業内容

せんだいがわ とくよし ようかいち
千代川徳吉地区(八日市地区)において、
堰改修 N=1基、河道掘削 V=6千m³を実施します。



4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和54年10月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

てんじんがわ
天神川一般河川改修事業
(小鴨地区)

事業費280百万円
※天神川水系全体

河-2(倉吉)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

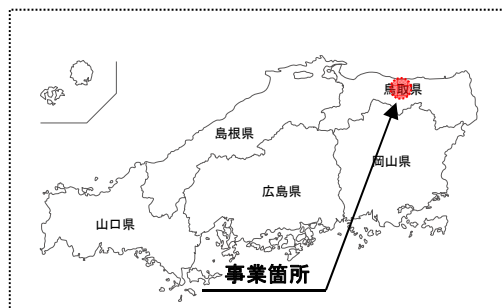
天神川支川小鴨川の中流部にある小鴨地区は、河道内の土砂堆積により流下能力が不足している箇所です。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

また、急流河川であり、出水時には流速が速くなることから、侵食対策を併せて実施します。

2. 事業箇所

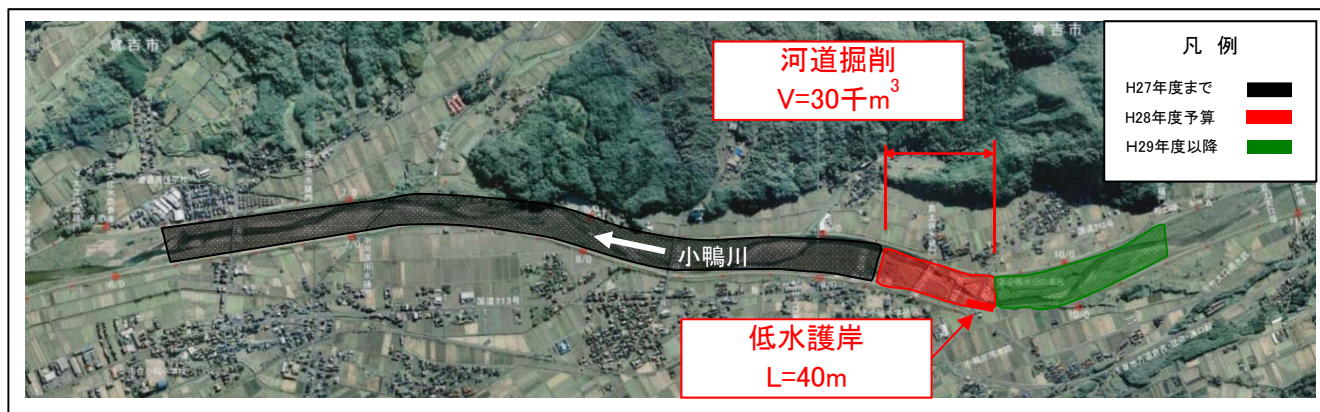
鳥取県倉吉市小鴨地先



3. 平成28年度 予定事業内容

小鴨川小鴨地区において、

河道掘削 $V=30\text{千m}^3$ 、低水護岸 $L=40\text{m}$ を実施します。



4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

てんじんがわ
天神川一般河川改修事業
よなづみ
(米積地区)

事業費280百万円
※天神川水系全体

河-3(倉吉)

事業推進

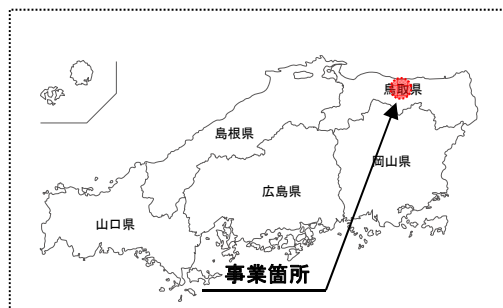
1. 事業の必要性及び概要

天神川支川国府川の中流部にある米積地区は、一部に堤防未整備箇所が残っており、また河道内の固定堰周辺は土砂堆積により流下能力が不足している箇所です。

このため、堤防の整備と固定堰の改築、また河道掘削を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

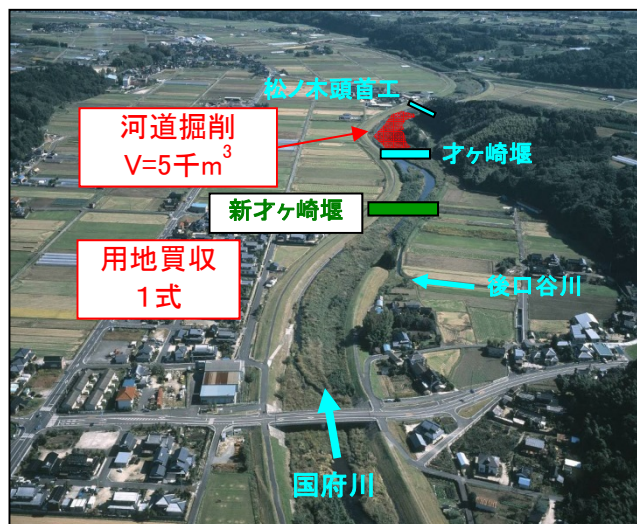
鳥取県倉吉市米積地先



3. 平成28年度 予定事業内容

国府川米積地区において、

河道掘削 $V=5\text{千m}^3$ 、用地買収 1式 を実施します。



凡 例	
H27年度まで	黒色
H28年度予算	赤色
H29年度以降	緑色

4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

ひのがわ
日野川一般河川改修事業
(あおき青木地区)

事業費299百万円
※日野川水系全体

河-4(日野川)

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

日野川支川法勝寺川^{ほっしょうじがわ}は全川にわたって流下能力が低く、下流部の破堤時には米子市街地(鳥取県内人口第2位)に甚大な被害が想定されます。

支川小松谷川^{こまつだにがわ}合流部では法勝寺川の影響等による内水被害が過去10年の内に4回発生しており、流下能力向上および内水被害軽減のための緊急的な対策が必要です。

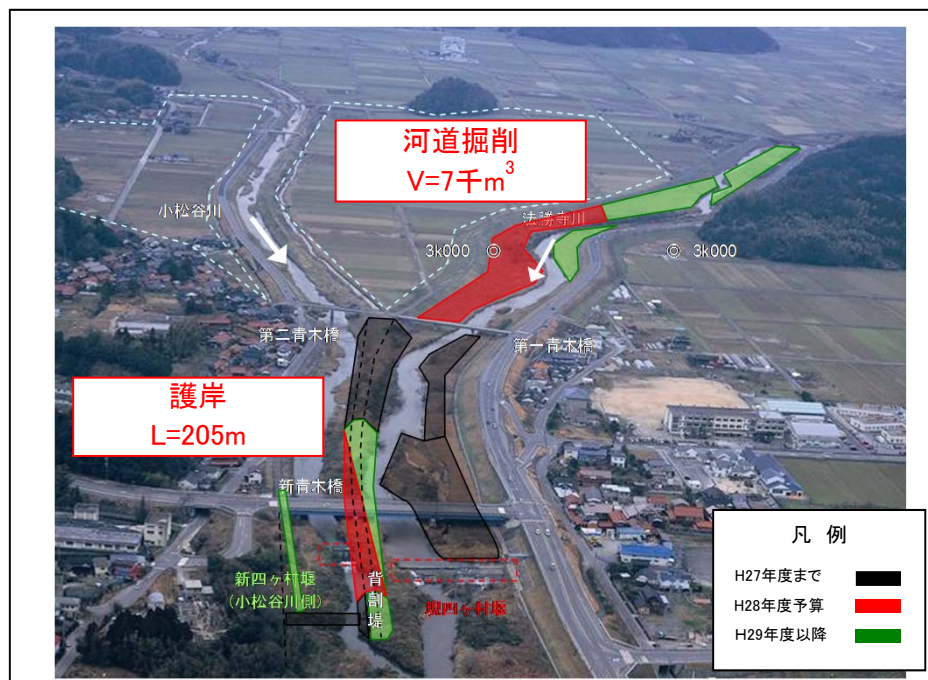
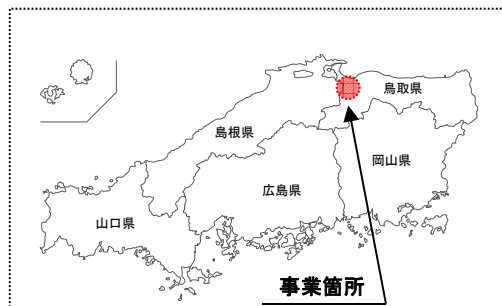
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削等を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなごし あおき
鳥取県米子市青木地先

3. 平成28年度 予定事業内容

ほっしょうじがわ あおき
法勝寺川青木地区において、
護岸 $L=205\text{m}$ 、河道掘削 $V=7\text{千}\text{m}^3$ を実施します。



4. 期待される整備効果

内水被害の軽減に寄与できるとともに、米子市街地へ氾濫が及ぶ一連区間の治水安全度向上が図られます。

ひいかわ 斐伊川一般河川改修事業 (葭津地区)

事業費3,253百万円
※斐伊川水系全体

河-5(出雲)

【鳥取県】

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

なかうみ よしづ
中海の葭津地区は、背後地の米子きたろう空港及び周辺地区の地盤高が低い地区ですが、中海の湖岸堤が未整備であり、近年高潮による浸水被害(平成14年、平成15年、平成16年)を頻繁に受けています。

河川整備計画においても短期整備箇所として位置づけられており、早期の湖岸堤整備が必要です。

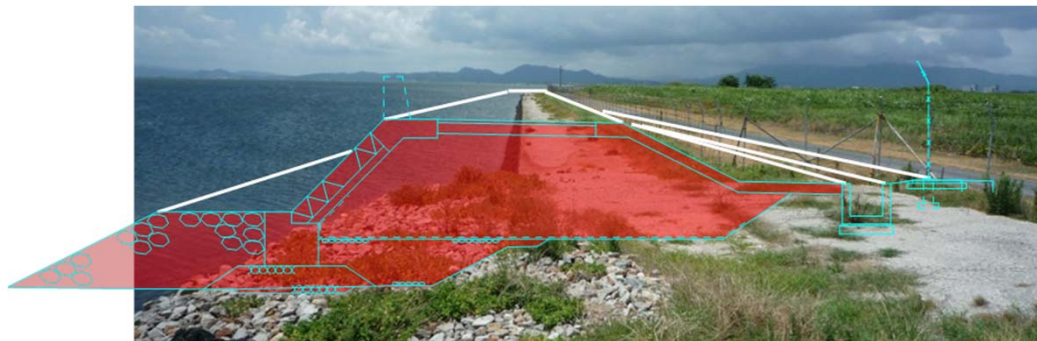
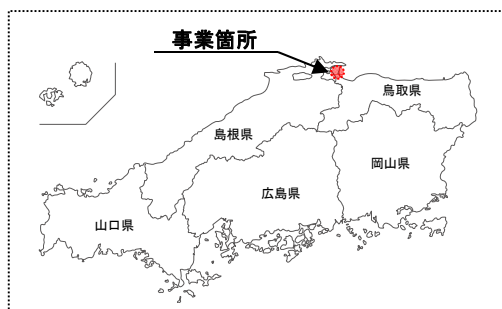
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備を緊急的に行い、早期に治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

よなご よしづ
鳥取県米子市葭津地先

3. 平成28年度 予定事業内容

なかうみ よしづ
中海 葭津地区において、築堤護岸 L=350mを実施します。



4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である平成15年9月高潮(既往最高水位)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、はん濫リスクが高いにも関わらず、当面の間、上下流バランス等の観点から堤防整備に至らない区間について、決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、堤防構造を工夫する対策を実施します。

2. 事業箇所

天神川水系
堤防天端の保護：天神川水系天神川

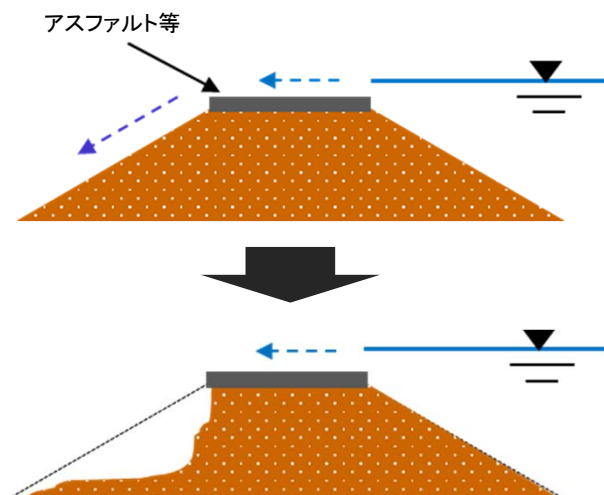
3. 平成28年度 予定事業内容

倉吉河川国道事務所管内において、堤防天端の保護(約150m)を実施します。

堤防天端の保護

堤防天端をアスファルト等で保護し、堤防への雨水の浸透を抑制するとともに、越水した場合には法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

堤防天端をアスファルト等で保護



4. 期待される整備効果

堤防の越水等が発生した場合にも、法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばします。

ひいかわ 斐伊川総合水系環境整備事業 なかうみ しんじこ (中海・宍道湖)

事業費510百万円
※斐伊川水系全体

河-7(出雲)

【鳥取県・島根県】

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

斐伊川水系斐伊川の中海・宍道湖では、水質観測が始まった昭和48年頃から、環境基準値を満足していない状態が続いており、赤潮・アオコといった富栄養化現象が継続的に発生しています。また、湖周辺地域の開発等による流入負荷の増加に加え、浅場・藻場が減少し、湖の自然浄化機能が低下しています。

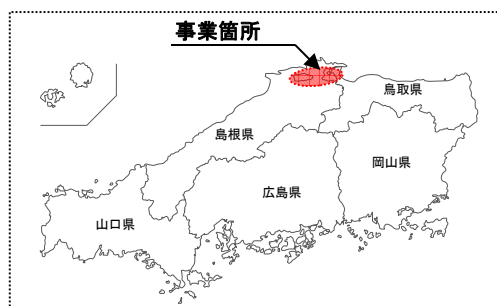
そこで、沿岸域に浅場を整備するとともに、中海の底質が悪い箇所には覆砂を実施して、生物の生息環境を改善することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。

2. 事業箇所

よなご きんかいちょう まつえ しんじちょう
鳥取県米子市錦海町～島根県松江市宍道町地先

3. 平成28年度 予定事業内容

中海：浅場造成 $A=10\text{千m}^2$ 、覆砂 $A=150\text{千m}^2$
宍道湖：浅場造成 $A=10\text{千m}^2$



(中海 浅場造成)底泥からの溶出抑制などによる効果を確認

整備前



整備後



4. 期待される整備効果

浅場造成・覆砂により、生物の生息環境が改善され、自然が本来もつ浄化機能を回復して湖内の水質浄化を図るとともに、湖岸の景観も向上します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

樋門の操作が手動式の開閉装置で行うため、操作時に多大な労力を必要とする設備です。

近年、操作員の高齢化や担い手不足に伴う操作体制の未確保が問題になっているため、緊急時に確実な操作を行うために開閉装置の無動力化(非常用動力付き)に改良します。

2. 事業箇所

とうはくぐん ほくえいちょう ひがししんでんば

鳥取県東伯郡北栄町東新田場地先



3. 平成28年度 予定事業内容

てんじんがわ ひがししんでんば

天神川東新田場地区において、

ゲート1基、機測操作盤1基、非常用開閉装置1基を実施します。



改良後のイメージ



改良後のイメージ

4. 期待される整備効果

河川管理施設の施設性能を改善します。

大山山系直轄火山砂防事業 (天神川水系)

事業費 433.3 百万円
※天神川水系全体

砂-1(倉吉)

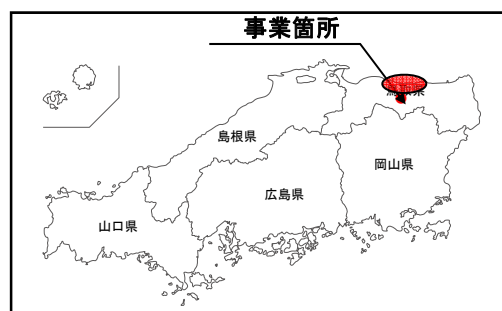
1. 事業の必要性及び概要

事業推進

大山山系は火山岩等の脆弱な地質が分布し、荒廃が激しく、山麓斜面には侵食されやすい火山堆積物や周辺には風化が進んだ花崗岩が厚く堆積しており、土砂流出による災害発生の危険性が高いため、下流域を土砂流出に伴う洪水はん濫から保全することを目的として砂防堰堤等の整備を実施しています。

2. 事業箇所

大山山系(天神川)： 鳥取県倉吉市、東伯郡三朝町

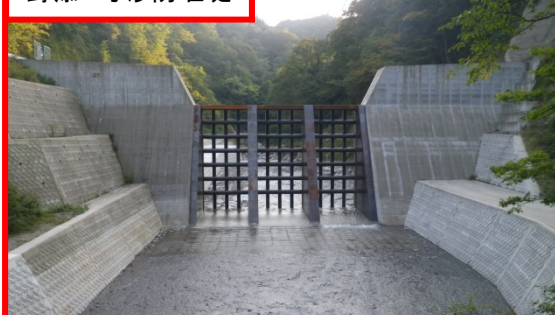


3. 平成28年度 予定事業内容

天神川水系において砂防施設3基の整備を促進します。



野添5号砂防堰堤



野添5号砂防堰堤において、土砂災害の軽減及び小鴨川への土砂流出の抑制を目的として、付替道路工事を促進します。

吉田砂防堰堤



吉田砂防堰堤において、土砂災害の軽減及び三徳川への土砂流出の抑制を目的として、付替道路工事で砂防堰堤本体工を促進します。

4. 期待される整備効果

砂防施設の整備により、倉吉市等の下流市街地において、土砂を起因とする洪水はん濫の防止・軽減を図ります。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

中国地方随一の高峰である大山の源頭部は地質が脆弱で荒廃が激しく土砂生産を繰り返しています。また、山麓斜面には火山堆積物が厚く堆積しており、豪雨時には激しい土砂移動が生じ、大山環状道路の土砂流出は毎年発生しているほか、日野川本川への土砂流出による洪水氾濫及び下流の集落や国道・JR等の主要幹線への土石流災害が懸念されます。

このため、土石流災害防止のための砂防堰堤の整備を実施します。



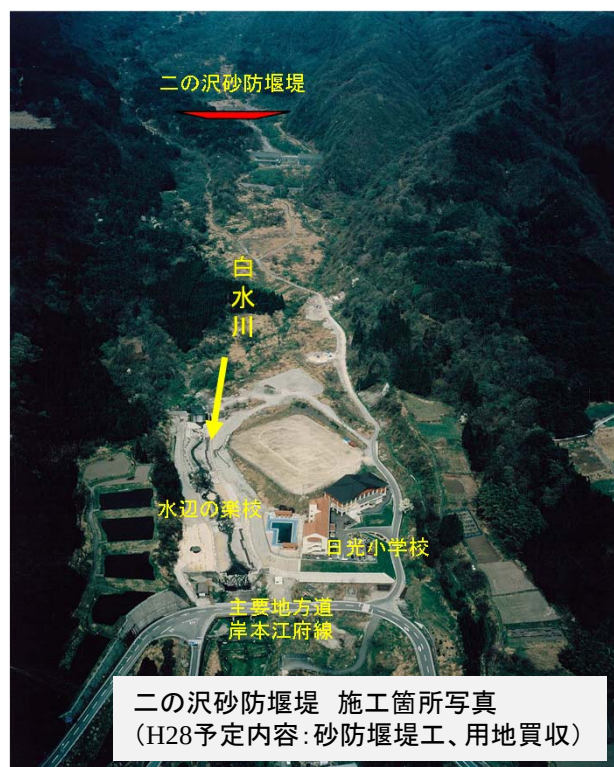
2. 事業箇所

大山山系(日野川)：鳥取県伯耆町、江府町

3. 平成28年度 予定事業内容

砂防堰堤工、用地買収 計2箇所

大山の源頭部は崩壊地が広がっているため、豪雨時にはたびたび土砂流出が生じている。



4. 期待される整備効果

砂防堰堤の整備により下流集落や国道、JR等の主要幹線を土石流災害から保全するとともに、土砂流出を調節し、米子市街地を土砂を起因とする洪水氾濫から保全します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、「かなな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから著しい侵食が生じています。背後には皆生温泉や住宅密集地があり、国道431号線沿いには住家や商業店舗が多数進出し人口も集中していることから、砂浜を保全するために沖合施設の設置や養浜を実施しています。

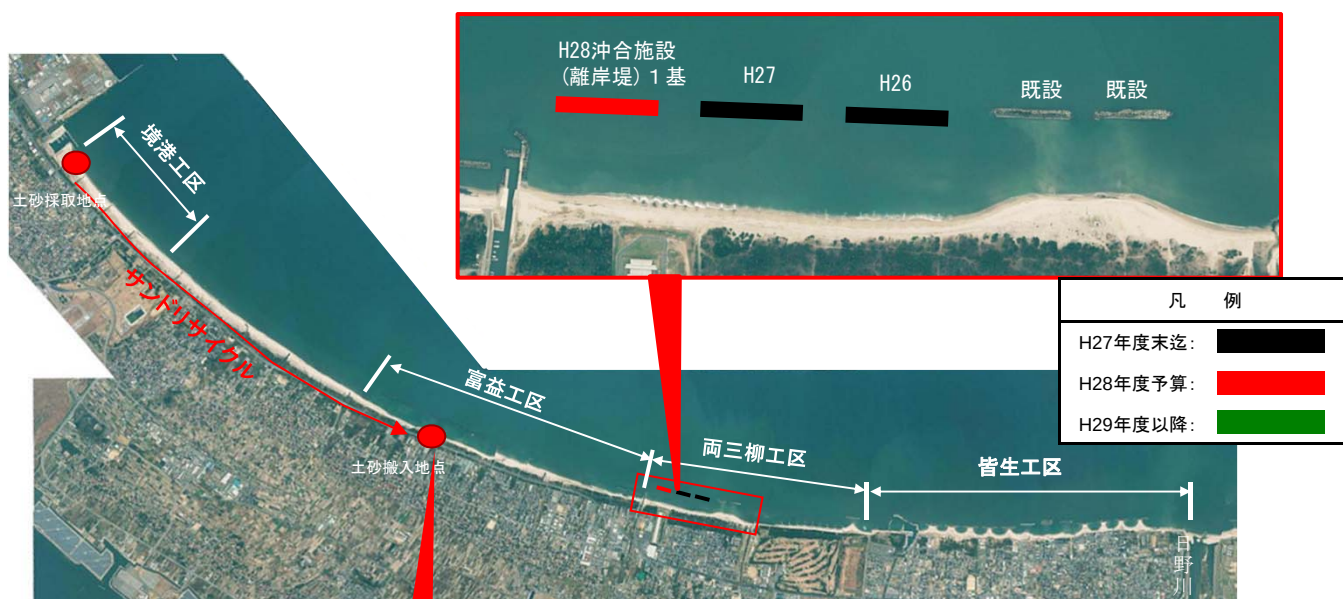
2. 事業箇所

鳥取県米子市～境港市



3. 平成28年度 予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、両三柳地区において沖合施設(離岸堤)1基を設置します。また、富益地区において砂浜を保全するサンドリサイクルを実施します。



サンドリサイクル施工前



サンドリサイクル施工後



4. 期待される整備効果

海岸侵食による被害を防止するとともに、利用者が安心して快適に利用できる自然豊かな砂浜を保全します。

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

中国横断自動車道姫路鳥取線では、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、走行障害箇所の走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

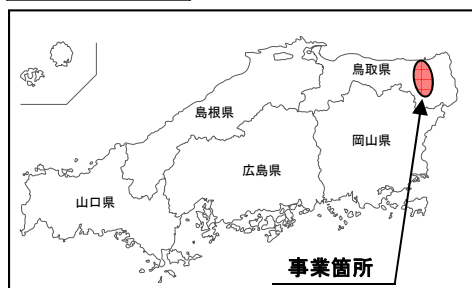
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡智頭町市瀬^{や ず ぐ ん ち づ ち ょ う い ち の せ}～鳥取市本高^{も と だ か}(智頭IC～鳥取IC)

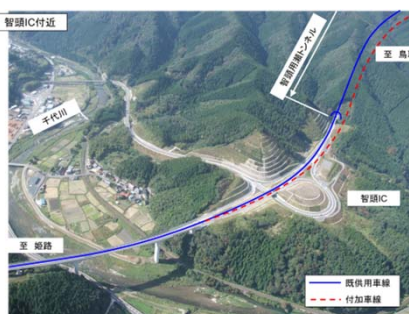
3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度は、智頭IC～鳥取IC間の改良工事、橋梁工事及びトンネル工事を推進します。

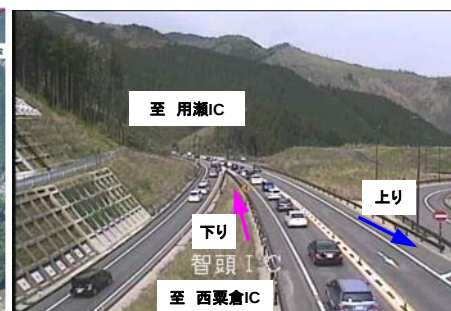
位置図



現況写真



写真① 智頭IC付近。



写真②
H25.5.4智頭IC下り線ONランプ

工事状況写真

写真③ 施工状況(川中地区)

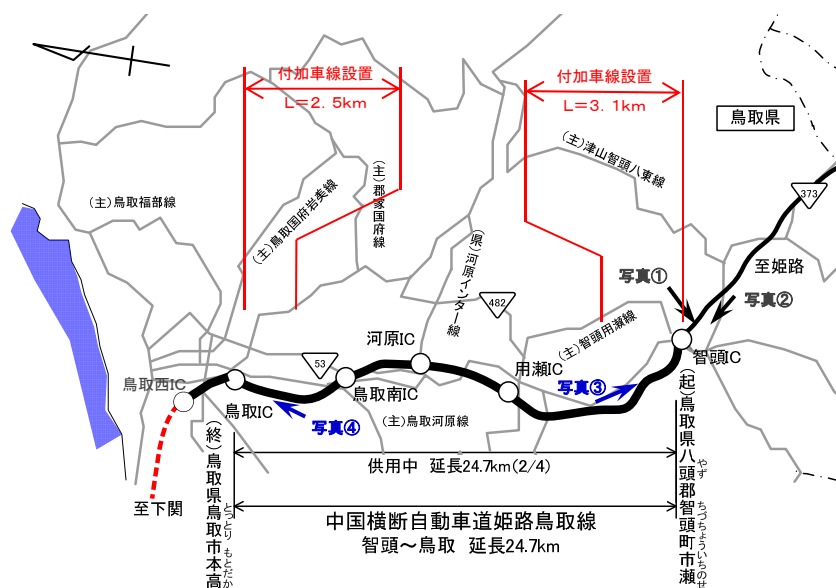


H28.3摄影

写真④ 施工状況(下味野地区)



H28.3 撮影



1. 事業の必要性及び概要

事業推進

- ・ 山陰道 ^{よなご} 米子道路は、西伯郡大山町及び米子市内の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長14.2kmの自動車専用道路です。
- ・ 山陰道 米子道路では、渋滞区間及びインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、交通阻害箇所の走行性、安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

2. 事業箇所

鳥取県西伯郡大山町安原～米子市陰田町
鳥取県米子市蚊屋～米子市宗像(付加車線整備区間)

3. 平成28年度 予定事業内容

橋梁工事等を推進し、付加車線の早期完成を目指します。



4. 期待される整備効果

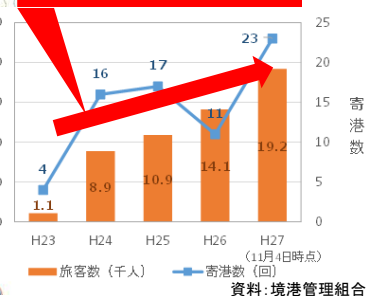
- ・ 境港では平成23年にクルーズ船の発寄稿以降、インバウンド観光の需要が高まっており、平成28年は既に平成27年度上回る入港が予定されています。
- ・ 米子道路付加車線の整備により観光シーズンなどで発生している渋滞が緩和され、山陰道の高速性・定時性が増し、広域周遊観光の多様性・広域化による観光産業の活性化が期待されます。

クルーズ船の周遊観光



境港のクルーズ船寄港状況

H23外国クルーズ船が初寄港



鳥取9号交差点改良等 (岩井温泉入口交差点改良事業)

道-4(鳥取)

事業費24百万円

1. 事業の必要性及び概要

国道9号の岩美町岩井温泉入口に位置する当該交差点は、岩美中学校の通学路に指定されていますが、歩道が設置されておらず、歩道の連続性が確保されていないため、自転車や歩行者が危険な状況となっています。また、国道9号と町道が鋭角に交差しているため広い交差点になっており、出会い頭事故が発生しています。

本事業は、新たに歩道を設置し自転車及び歩行者の安全安心を確保するとともに、交差点のコンパクト化を図ります。

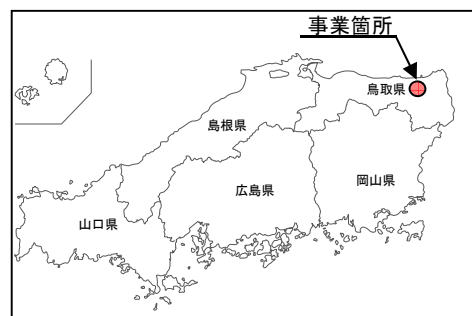
2. 事業箇所

鳥取県岩美郡岩美町恩地

3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度は、調査設計、用地買収等を推進します。

事業促進



平成26年6月撮影

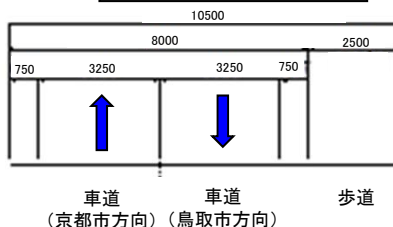


出典:国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」

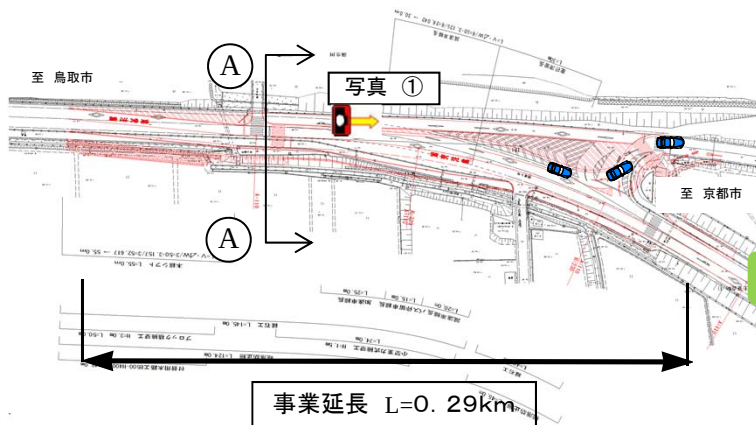
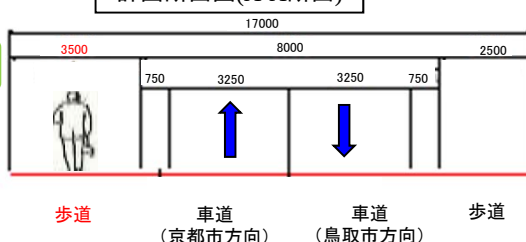


現況断面図(A-A断面)

(単位: mm)



計画断面図(A-A断面)



事業延長 L=0.29km

鳥取9号交差点改良等 (小沢見交差点改良)

道-5(鳥取)

事業費6百万円

1. 事業の必要性及び概要

完成予定

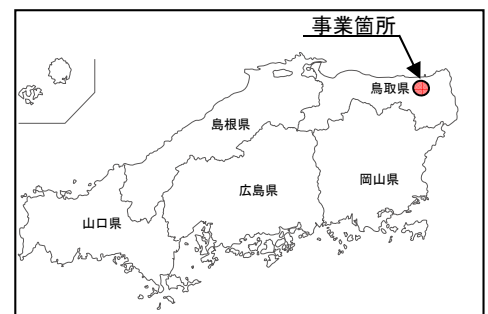
国道9号の鳥取市小沢見に位置する当該交差点では、下り車線から市道へ右折する車線がないため、右折車が国道に滞留することで、追突事故が発生しています。

本事業は、右折車線設置等による交差点改良と併せて、末恒小学校の学童が通学路として利用している一部歩道の幅が狭いため歩道の拡幅も行い、平成28年度完成予定で進めています。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市小沢見

3. 平成28年度 完成事業箇所



平成28年度の完成に向け、調査設計及び工事を推進します。

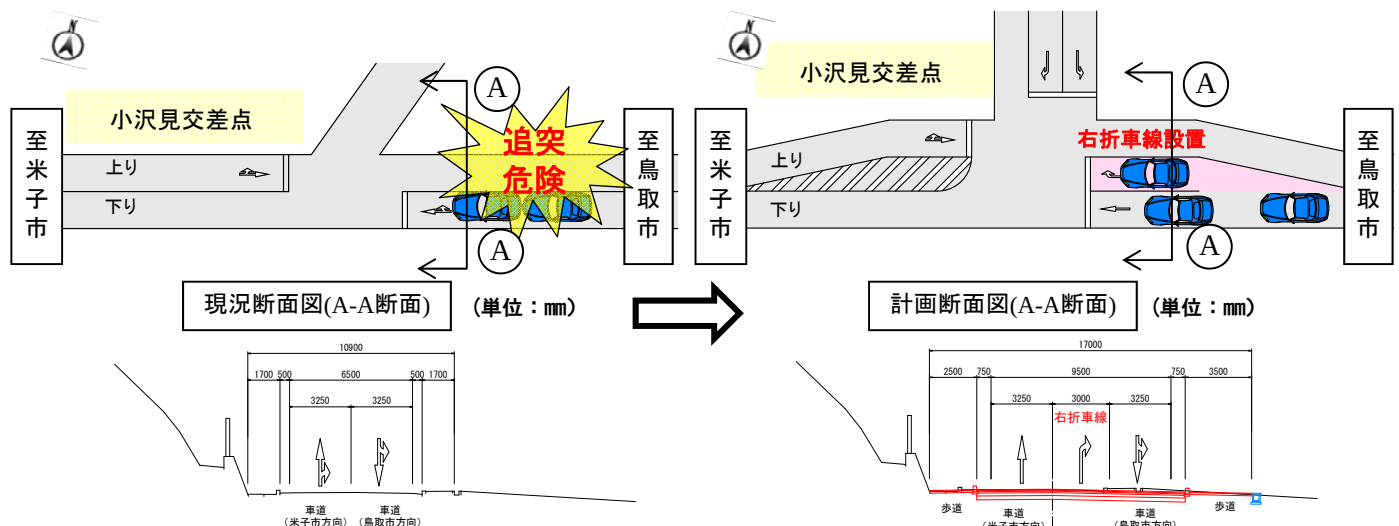
平成26年5月撮影



整備前

整備後

写真 ①



鳥取9号交差点改良等

(湯梨浜・北栄地区事故対策)

道-6(倉吉)

事業費1,203百万円

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所を含む国道9号の湯梨浜から北栄間は、一般道の長い直線が続く区間で、スピード超過しやすい区間となっており、長瀬浜入口交差点・長瀬新川入口交差点及び新旧国道313号との交差点で信号停止車両への追突や右折車両との正面衝突が多く発生し、死亡など重大事故が発生しています。本事業は、2区間の交差点立体化による事故対策を行い、事故削減を図るものです。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬、北栄町国坂～松神

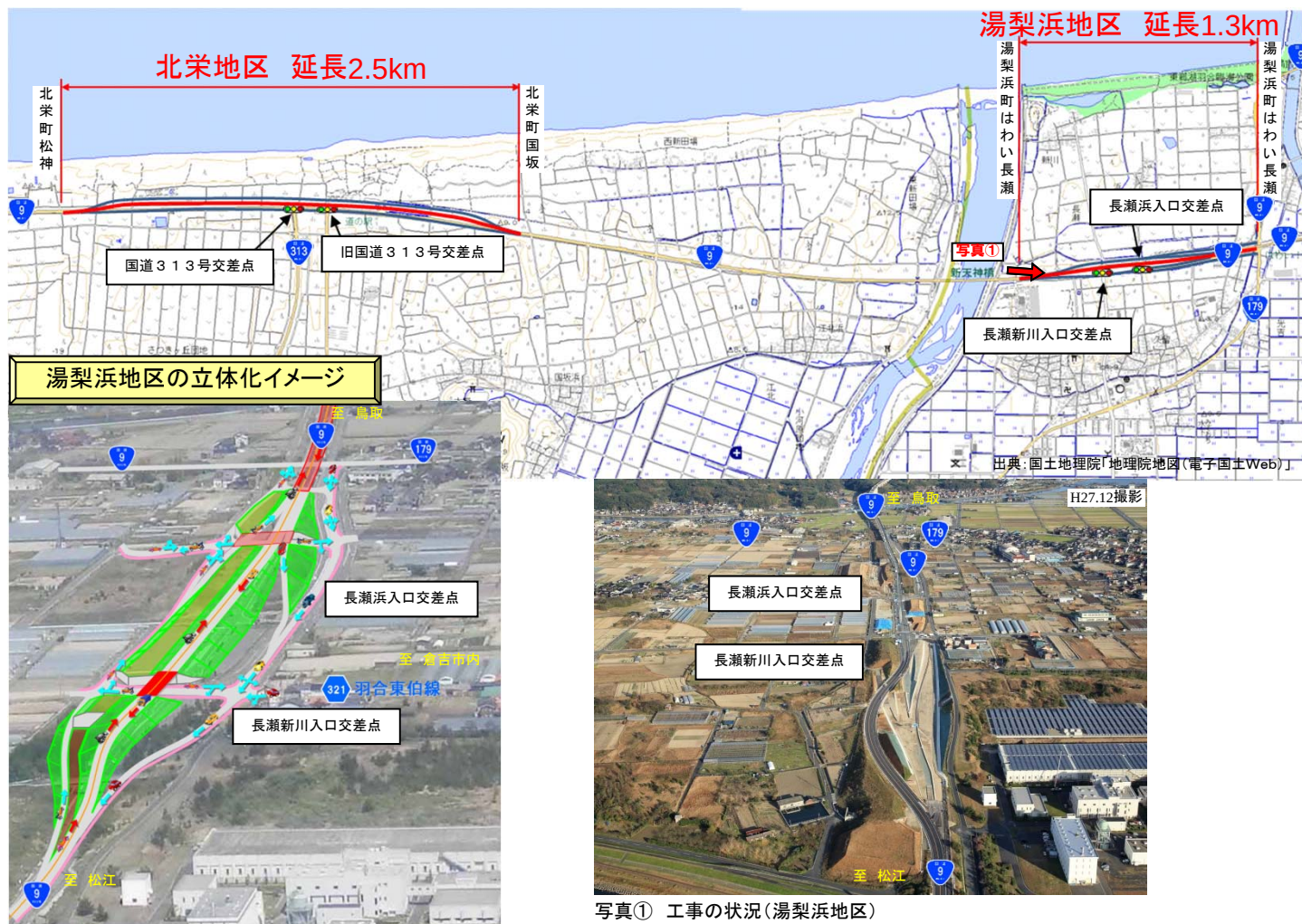
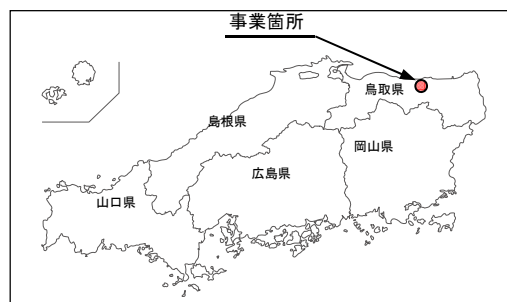
3. 平成28年度 予定事業内容

湯梨浜・北栄地区の調査・設計、改良工事等を推進します。

4. 期待される整備効果

2区間の交差点立体化による事故対策を行い、事故削減を図ります。

事業推進



鳥取9号交差点改良等 (別所地区交差点改良)

道-7(倉吉)

事業費90百万円

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、山陰道「東伯・中山道路」の琴浦PAと国道9号の道の駅「ポート赤碕」を結ぶ町道別所中線と国道9号が交わる交差点です。現在、国道9号に右折車線が無く、右折待ち車両による交通障害が発生しています。

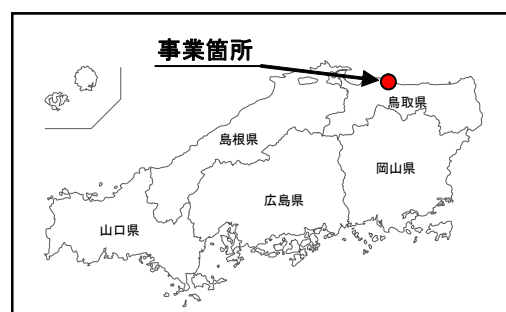
本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、交差点部への右折車線設置等により交通安全の向上を図るものです。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡琴浦町別所

3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度の完成に向け、調査設計、工事を推進します。

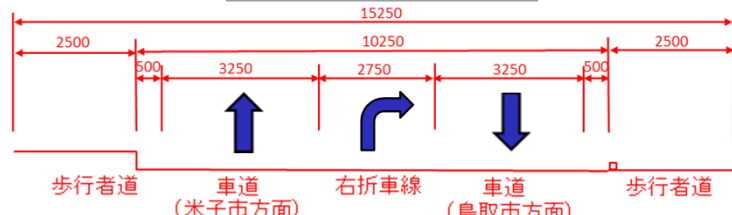
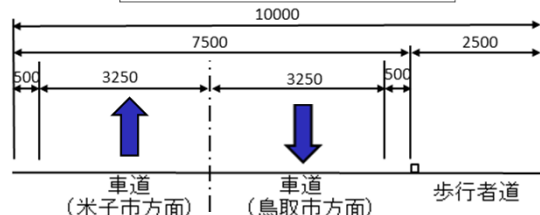
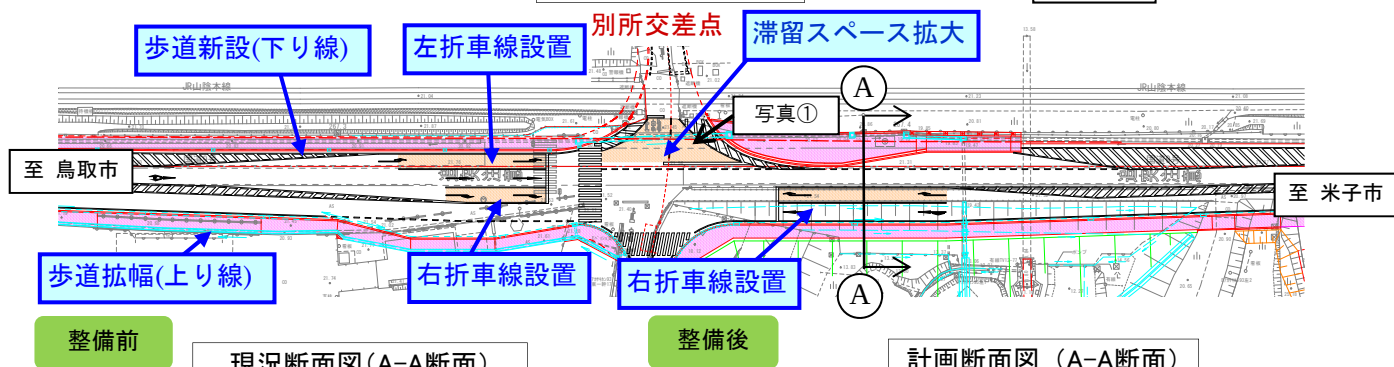


出典: 国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」



計画平面図

写真①



鳥取29号交差点改良等

(西御門自転車歩行者道整備)

道-8(鳥取)

事業費60百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

国道29号の八頭町西御門に位置する当該歩道は、中央中学校の通学路に指定されていますが、現況の歩道幅は約1.2mと狭く、自転車や歩行者と走行車両とが接近して通行するため危険な状態となっています。

本事業は、既設の歩道を拡幅し自転車及び歩行者の安全安心を確保します。

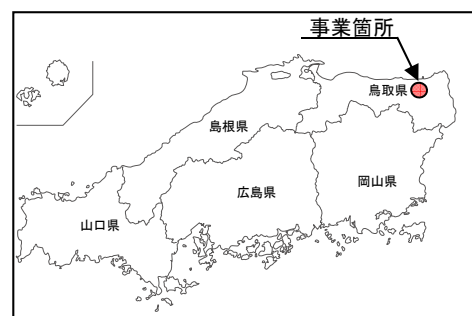
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡八頭町西御門

3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度は、調査設計、用地補償及び工事を推進します。

平成26年5月撮影

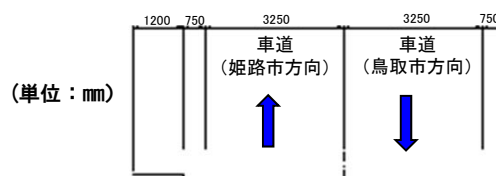


出典: 国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」



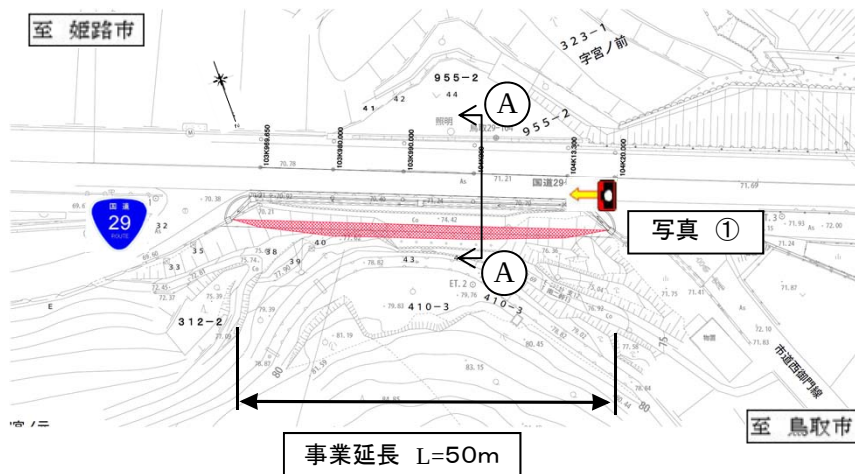
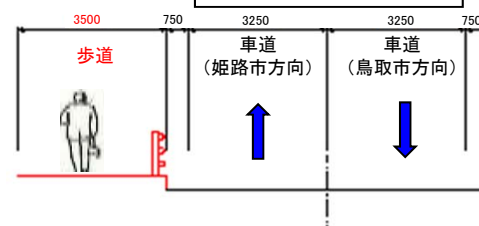
整備前

現況断面図(A-A断面)



整備後

計画断面図(A-A断面)



鳥取9号交通安全対策 道の駅「ことうら」（仮称）

道-9(倉吉)

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、地方創生の核となる道の駅として、山陰道の琴浦PAと既存施設を活用した、重点道の駅に選定されました。

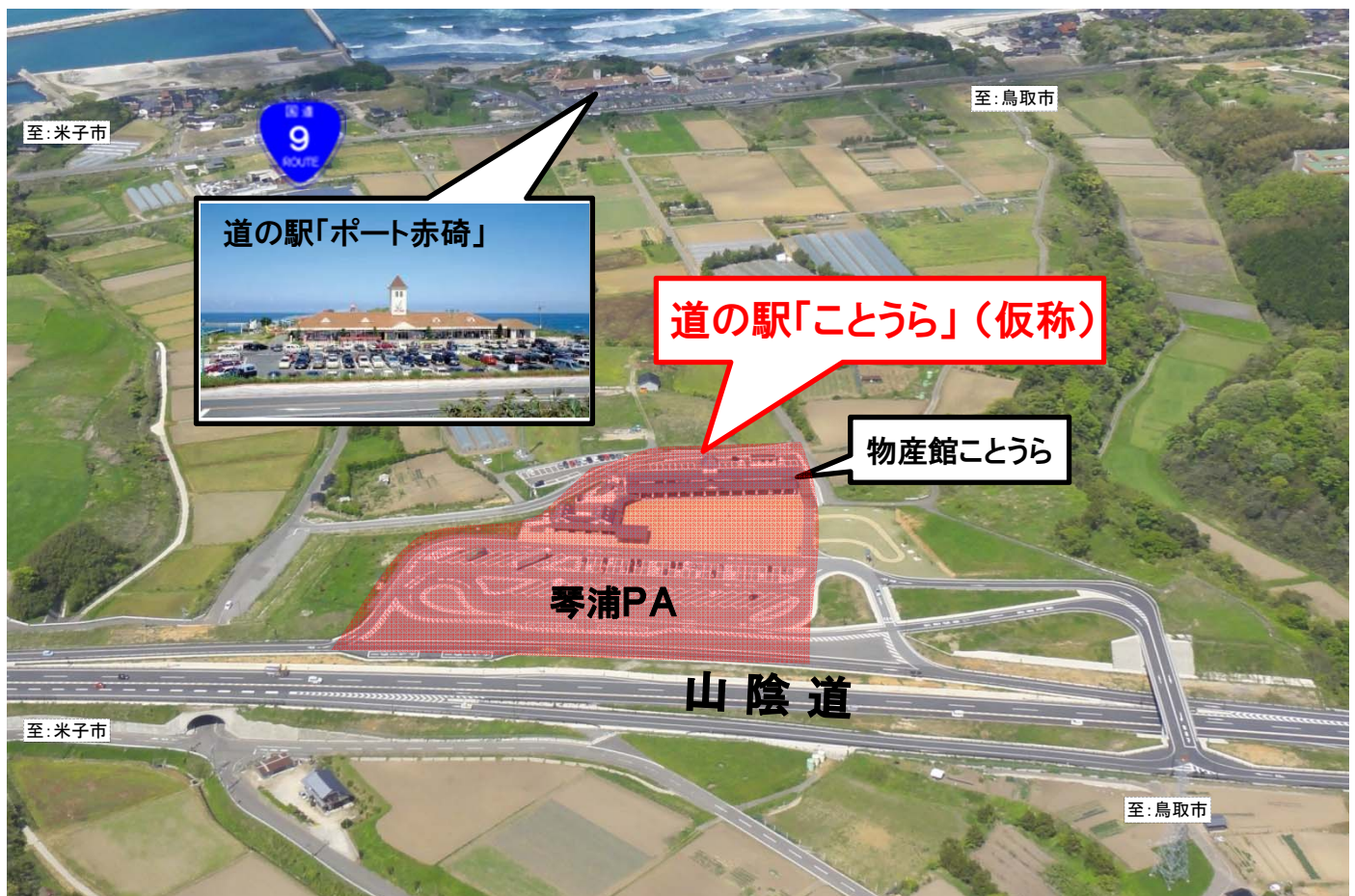
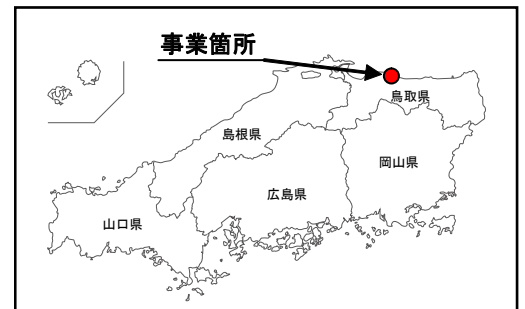
本事業は、既存の道の駅「ポート赤碕」との連携により、地方創生に資する地産地消の推進、地域の活力の増進を図り、地域へのゲートウェイとしての機能を有する道の駅として琴浦町と連携して道の駅として整備するものです。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡琴浦町別所

3. 平成28年度 予定事業内容

琴浦PA内の区画線や標識等により、場内誘導の改善、道路情報提供施設の整備を行います。



鳥取53号電線共同溝

さかえまち
(栄町電線共同溝)

道-10(鳥取)

事業費20百万円

新規事業

1. 事業の必要性及び概要

さかえまち

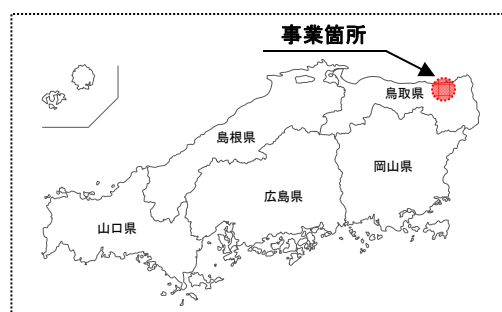
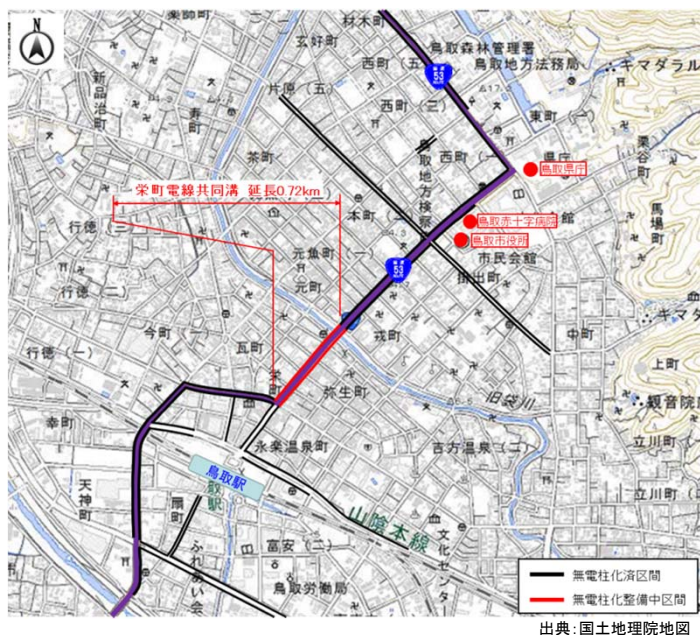
栄町電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

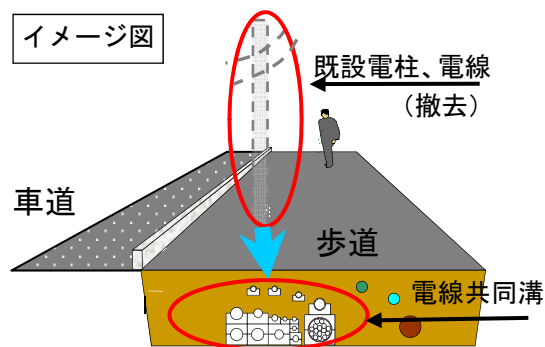
とっとり さかえまち もとまち
鳥取県鳥取市栄町～元町

3. 平成28年度予定事業内容

調査設計を推進します。



イメージ図



施工前



施工後(イメージ)

(鳥取市元魚町)

4. 期待される整備効果

道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

橋梁の老朽化対策 しんしもいち 新下市橋修繕

道-11(倉吉)
事業費40百万円

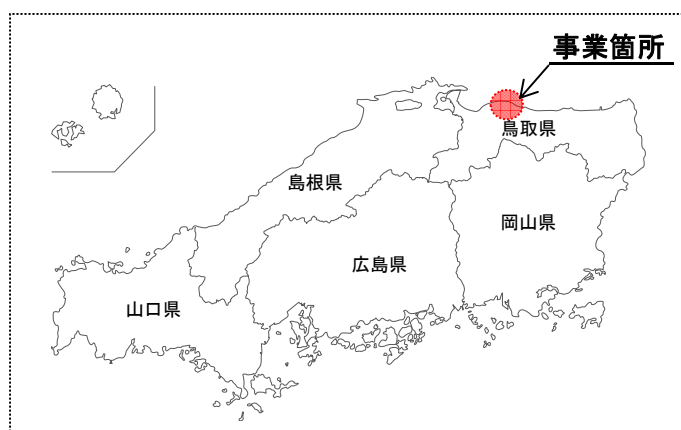
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

定期点検等の結果、修繕が必要と判断された新下市橋しんしもいちの修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道9号 しんしもいち 新下市橋(1964年架設)
とっとり さいはく だいせんちょう まつがわら
(鳥取県西伯郡大山町松河原)



3. 平成28年度 予定事業内容

当該橋梁は、支承の腐食や鋼材のさびによる部材の断面欠損等が発生しており、H25実施の定期点検結果により、橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修を行う必要があると判断しております。このまま放置すると一般の交通に影響が及ぶおそれがあるため、平成28年度当初予算により修繕を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

全景



損傷状況(支承の腐食)



損傷状況(橋台基礎コンクリートの剥離・鉄筋露出)



損傷状況(部材の断面欠損)



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。一方、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路^{せんたい}では、冬季風浪や台風等により港口付近で大小の波が発生し、中小貨物船の安全な航行に影響を及ぼしています。

このため、西浜航路^{にしはま}を新設するとともに、港内の静穏度を確保するため、防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市

3. 平成28年度 予定事業内容

防波堤(第1)(西)の上部工事、消波工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方には国内海上輸送網にミッシングリンクがあり、境港周辺の企業は非効率な輸送を強いられています。また、境水道沿いの既存施設は老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、他地区への移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している航路が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流機能確保並びに離島航路等の継続的な就航が課題となっています。

このため、境水道側の既存施設の移転や新たな内貿RORO船に対応したターミナルを整備・耐震化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県境港市

3. 平成28年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の整備に必要な地盤改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、既存ストックが整理され、維持管理コストが削減されるとともに、国内海上物流のミッシングリンクの解消、並びに物流効率化により、境港背後圏をはじめとした山陰地域の産業競争力強化が図られます。

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方の中央に位置する境港は、背後圏に製紙、木材加工、鉄鋼等、多くの企業が立地し、原材料の輸入や製品の輸出等を通じ、地域の経済活動を支えており、日本海沿岸地域を代表する国際物流拠点として更なる役割を担うことが期待されています。

しかし、貨物量の増加や船舶の大型化に伴い、大型岸壁やふ頭用地の不足等の問題が顕在化してきており、非効率な輸送の解消が喫緊の課題となっています。

このため、外港中野地区に、3万トン級の大型船に対応した国際物流ターミナルを整備します。

2. 事業箇所

鳥取県境港市

3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度完成に向け、岸壁(水深12m)の舗装工事、付属工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、将来増加する多様な貨物の取扱を円滑に行うことが可能となるとともに、利用企業の物流コストの削減が図られること等を通じ、地域産業の国際競争力強化、雇用の確保等に寄与します。